

令和5年度 沢池小学校 グランドデザイン

R5.4.1 茨木市立沢池小学校

教育目標 未来を拓く子どもたちの育成

◇児童の10年後、20年後の予測不能な未来で必要な非認知能力を、小学校でも育みたい

<教育目標を補完するために、めざす子ども像・努力目標を設定>

めざす子ども像

- ・自ら考え、行動する子ども 【創造】
- ・最後までやりとげる子ども 【持久】
- ・力を合わせて、ともにのびる子ども 【協調】



努力目標：自信を持って表現でき、互いのちがいを認め合える子どもの育成
～非攻撃的自己主張（アサーティブ）の獲得～



<子ども像や努力目標を具現化するための、組織的な取り組み>

人権・支援教育

「自分の大切さとともに他の人の大切さを認め合い、豊かな人間関係を結ぶ子どもたち」
3カ年計画で「障がい理解教育」に取り組む。（今年度はその2年目）

学力向上

「国語科・思考力を高めるために」
学識経験者の指導のもと思考力、思考ツールの活用、授業案の練り上げや研究授業の展開
「自分の考えたことを他者に伝えられる表現力 ～書く力～」を継続

生活指導

- ・安心して通える学校づくり ・あいさつ・授業規律・清掃活動の共通実践 ・道德教育の推進
- ・児童が主体的に取り組む活動 ・縦割り異年齢の活動により児童の自己有用感を高める

体力向上

- ・児童の生きる力を支える、体力向上につながる取り組みや活動の研究・推進
- ・体育的行事の工夫と改善 ・体育の授業における評価のみとり方の研究



<その他、教育目標を具現化する、学校のさまざまな取り組み>

- 保健：健康に過ごすための生活習慣の定着
- 食育：児童自らが健康の大切さを知り、望ましい食習慣を身につける
- アレルギー対策：アレルギーのある児童にとって安心、安全な給食や環境の提供
- 図書：読書好きな子どもの育成、図書館利用指導の徹底
- 情報：児童の情報活用能力の育成カリキュラム（スキルマップ）の作成と実践
- 儀式行事：入学式、卒業式等、当該学年のみならず、他学年の成長を促すよう企画する
- 芸術行事：校内音楽会の検討と運営、芸術鑑賞会の内容検討と渉外
- 児童会・各種委員会 児童自らが学校生活の課題をとらえ、望ましい学校づくりに参画する
- 縦割り活動（1～6年生混成の小集団で体力作りや校内清掃）ほか、異学年交流の推進

<保護者・地域・外部と連携した取り組み>

学校運営協議会

PTA 活動（各委員会の活動、環境美化活動、子育て交流会ほか）

放課後子ども教室”わくわく” 人形劇サークル”かたつむり”

登下校見守り隊“ガーディアンズ” 校内緑化ボランティア“みんなの庭”

みんなで学ぼう人権の会 青少年健全育成運動協議会 公民館 福祉委員会

民生委員・児童委員、青少年指導員、SC・SSW、教育委員会、各種相談機関、保幼小中連携

